## 2009年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

#### 学科試験 解答集

(高等専門学校留学生)

数学物理化学百本

#### ―取り扱い上の注意―

- 1. 試験時間は、各科目とも(日本語は、それぞれ)60分。
- 2. 満点は、各科目とも(日本語は、それぞれ)100点。
- 3. 解答集は部外秘とし、遺漏のないよう取り扱うこと。

#### 数学解答(2009年度 高等専門学校留学生)

問	題	解答	採点上の注意	配点
1	1)	$x = \frac{1}{2}$	0.5 も可	5 点
	2)	$x = \frac{\pi}{2}, \frac{7\pi}{6}, \frac{11\pi}{6}$	部分点なし 90°,210°,330°も可	5点
	3)	$x < 0, \frac{1}{3} < x < 2$	部分点なし	5点
	4)	-2 < x < 2	部分点なし	5 点
	5)	$a_n = 1 + \left(\frac{2}{3}\right)^{n-1}$		5点
	6)	$\frac{3}{4}\tan x$		5点
	7)	$(\sin x + x \cos x) e^{x \sin x}$	$e^{x \sin x} \sin x + x e^{x \sin x} \cos x$	5点
	8)	$\frac{2}{e}$		5点
:	9)	$\frac{2}{3}$		5.点
	10)	$a = -\frac{1}{2}$	– 0.5 🗞 ัก∫	5点
	11)	$P = \left(1, \frac{1}{2}, \frac{3}{2}\right)$	(1,0.5,1.5)专可	5点
	12)	$\alpha^2 + \beta^2 = -4$		5 点

問	題	解答	採点上の注意	配点
2	1)	$AX = \begin{pmatrix} 2 \\ -2 \end{pmatrix} = 2X$ , より $a = 2$ を得る.	部分点なし	5点
	2)	$AY = {5 \choose 10} = 5Y$ , より $b = 5$ を得る.	部分点なし	5点
	3)	連立方程式 $\begin{cases} 3=c+d, \\ 5=-c+2d, \end{cases}$ を解いて $c=\frac{1}{3},d=\frac{8}{3}$ が得られる。	部分点なし	5点
	4)	$A^{n}Z = cA^{n}X + dA^{n}Y$ $= c2^{n}X + d5^{n}Y $ $= \left(\frac{2^{n} + 8 \cdot 5^{n}}{3} - \frac{2^{n} + 16 \cdot 5^{n}}{3}\right)$ $(1)$	(1)まで出来ていた場合3点	5 点

. .

.

問	題	解 答	採点上の注意	配点
3	1)	y $-k$ $O$ $k$ $x$	<ul> <li>k,-k いずれかの記入漏れ</li> <li>3点</li> <li>O,x,y いずれかの記入漏れ</li> <li>れ3点</li> <li>k,-k いずれかとO,x,y</li> <li>いずれかの記入漏れ2点</li> <li>すべての文字の記入漏れ1点</li> </ul>	5点
	2)	$I(k) = 2\int_0^k (k^2 - x^2) dx$ $+ 2\int_k^1 (x^2 - k^2) dx $ $= \frac{8}{3}k^3 - 2k^2 + \frac{2}{3}$ (1)	(1)まで出来た場合3点	5 点
	3)	$I(k) = 2\int_0^1 (k^2 - x^2) dx$ $= 2k^2 - \frac{2}{3}$	部分点なし	5 点
	4)	$(I)$ $k < 1$ のとき $I'(k) = 8k^2 - 4k = 4k (2k - 1)$ したがって増減表は下記の通り、 $k = 0$ … $1/2$ … $I'(k) = 0$ 十 $I(k)$ 本 $\frac{1}{2}$ のとき、極小値は $\frac{1}{2}$ をとる。 (1) (II) $k \ge 1$ のとき $I(k) \ge \frac{4}{3} > \frac{1}{2}$ となる。以上(I)、(II) より、 $k = \frac{1}{2}$ のとき $I(k)$ は最小となり、最小値は $I = \frac{1}{2}$ .	(1)まで解答ができて $3$ 点, あるいは 最小値 $I(k) = \frac{1}{2}$ , 最小値を 与える $k$ の値 $\frac{1}{2}$ のどちら か一方だけのとき、 $3$ 点	5 点

### 物理解答(2009年度 高等専門学校留学生)

問	題	解答	配点	
1	(1)	$ma = T - \mu' mg$	5点	同一の数式であれば可
	(2)	$\frac{M-\mu'm}{M+m}g$	5点	同一の数式であれば可
	(3)	$\frac{Mm}{M+m}(1+\mu')g$	5点	同一の数式であれば可
	(4)	$\frac{\mu'm (M-\mu'm)}{2(M+m)}g^2$	5.点	同一の数式であれば可
2	(1)	Up	2点	
	(1)	1.0	3点	
	(2)	10	5点	
	(3)	5 4 E 3 2 1 0 0 2 4 6 8 10 12 t[s]	5点	4点(0,0)、(4,4)、(8,4)、(10,0)を通り、各点問 をほぼ直線でひいていればフリーハンドでも可
	(4)	28	5点	
3	(1)	$\frac{9}{4} \times 10^8 \pm \text{tit} 2.25 \times 10^8$	5点	22.5×10 <sup>7</sup> など同値であれば可
	(2)	$\frac{3}{2}$ $\pm$ $t$	5.点	0.667、0.6667なども可
	(3)	$\frac{3}{4}$ $\pm$ $t$	5点	
4	(1)	Mg(L-L')	5点	同一の数式であれば可
<u> </u>	(2)	$\frac{2Mg\left(L-L'\right)}{3nR}$	5点	同一の数式であれば可
	(3)	$rac{MgL}{nR}$	5,点	同一の数式であれば可
5	(1)	15	5 <u>./.</u> t	
	(2)	60	5点	
	(3)	45	5点	
6	(1)	$rac{\mu_0 I^2}{2\pi D}$	5, <del>L</del> (	同一の数式であれば可
	(2)	$I\left\{\frac{1}{2\pi l} + \frac{1}{2\pi \left(D - l\right)}\right\}$	5点	同一の数式であれば可
	(3)	0	5点	

#### 採点上の注意

数式を書かせる問題では、同一の数式が書いてあれば可とする。 数値を書かせる問題では、同一の数値が書いてあれば可とする。 有効数字は考慮しなくてもよい。

## 化学解答(2009年度 高等専門学校留学生)

問	題	解 答	配点	採点上の注意
1	(A)	5	5点	
	(B)	4	5点	
<u> </u>	(C)	3	5点	
	(D)	4	5点	
	(E)	3	5点	
2	(A)	4	5 点	
	(B)	3	5点	
3	(A)	2	5点	
	(B)	4	5点	
	(C)	5	5 点	
4	(A)	3	5点	
	(B)	2	5点	
5	(A)	1	5点	
	(B)	3	5点	
	(C)	3	5 点	
6	(A)	3	5 点	
	(B)	4	5 点	
7		5	5点	
8	(A)	2	5点	
ĺ	(B)	4	5点	

# 日本語解答(2009年度 高等専門学校留学生)

問	題				解	答答						西己	点	採点上の注意
I	例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	2 点×1	0-20-5	
計20点	D'	D	В	A	В	C	D	С	С	$ _{A}$	D		U — ZUJA	·   
	例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	2点×10	7 20 4: 	
計20点	A	В	D	C	   B	С	D	D	   A	A	С		J — 20 A.	
Ш	例	1	2	3	4	5	 				_	4 点× 5	— 20 rF	
計20点	A	C	D	A	С	В						4 M A D	20,5,1	
IV	[ ···	1	2	3	4	5						4 点× 5		
計20点		D	В	А	A	C						4 .5.7 3	20 <u>11</u>	1
V	問 1 (a)	С							·			3 点× 1	= 3 点	
	問 2 (5)	Е						· <u>-</u>				3点×1	= 3 点	
	問 3 (c)	A				,						3点×1	= 3 点	
	問 4	А	В	С	D	Е						1点×5		
	İ		×	0	0	×						1 A. A. J	- J A	
Ī	問 5	_	1)			2	;		(	3	<u>-</u> -	 1点×6	_ c =	
		٣	ゅうた	. 🗸 1	3	<u>ኛ</u> ረ° (	る)	t <sub>2</sub>	ち (	まって		エ思への	一 0 从.	部分点なし
!		4 5		<u>-</u>	6				j	一部でも違えばすべて				
計20点		たい (らな)		t.	たく(みに)			ぶっしつ					不可。	